

ペンリレー

50年前のお盆

飯田 剛

今年2月に家を、諏訪市から10km先の下諏訪町へ、引越しました。8月お盆を迎え、まだ残りの整理をしていると、さわやかな色気のある“阿波踊り”(女おどり)の女性の表紙のアルバムを見つけました。

思わず昔に吸い込まれるように開くと厚表紙の裏に、夕食後に突然誘いを受け、夜行列車で出発した事が書かれており、この旅行の経緯と感想がびっしり記録されていました。交通機関・時刻・訪問地・どこで夕立があったとか、3泊4日の今では忘れてしまった記憶がたくさん書かれていました。

ご丁寧なことだと自分の記録に感心して2度3度と読み返していました。この時27歳だった私は、上諏訪駅前の中心商店街に住んでいて、親類付き合いの、町内の家電販売会社の先輩商人である専務(この時42歳・生涯独身92歳没)に誘われて、2人の弥次喜多道中となりました。私に広い世間を見せたかったのでしょうか。そこには、生意気にこんなことが書いてありました。長野県にはなにも観光資源がない...と。阿波踊りは、踊らにヤソソソという如く、徳島市内の演舞場の雰囲気初めての出会いの私にも、そうさせてくれました。支度は、股引・浴衣・腰帯・ハチマキ・白足袋・などすぐに全部そろいます。それがまた、格好だけは、一人前の踊り手に見えるのです。しかし男踊りは少し低い腰の位置と手先・足の動かし方・タイミングが、様になるのには、年期が要るようです。男踊りは動きが激しくダイナミックです。女踊りは、小さな動きですが、あくまでおしとやかで色気のあるものです。それぞれ対照的ですが一つの連(グループ)に男・女が同時に踊りながら演舞場(市内大通りに数か所・両側に10段くらいの観覧席で100m位の長さ)を通過しながら観客に自慢の踊りを見せます。その踊り場を全力で踊ると、次の演舞場へ移動し、ものすごい熱気の中、一晩中踊っているのです。観客も、ものすごい熱気を感じます。踊りたくなるはずですが、こんなダイナミックな徳島を見てとんでもない大きな観光資源と、伝統を感じ、何と長野県や、諏訪が、何も無い田舎であるかと、がっかりしたことを覚えています。50年前にこんな観光資源の差があったのです。この後、“阿波踊り”の魅力にハマり、友人を誘い3年通いました。

アルバムを見ながらこんな心境になるなんて考えてもいみじませんでした。懐かしさの感じ方が、今迄とちがうのです。どうしようもない年齢に、寂しさをタップリ感じました。まだやらなければならない仕事もあるのに。



写真はイメージです。

YMCA便り

ブリテン9月YMCA だより

理事長交代

山梨 YMCA 総主事 露木 淳司

大澤英二氏が最初に山梨 YMCA に奉職したのは1952年、18才の時のことのように。甲府ワイズの草創期とハイ Y 活動が全盛期を迎えようとしている時期と一致します。戦後の混乱がようやく落ち着いてきた頃でしょうか。高校生時代に仕えていた二代堀部孝三総主事が病に倒れ、主事職のいない中、卒業まだ間もない若き大澤氏が YMCA 活動を支えていたというのです。その後、三代目の高橋侃総主事が赴任し、5年間の東京での研修に入ります。そして1961年に復帰後、やがて総主事に就任し、1994年に引退するまで、実に33年間の長きにわたって、職員として YMCA 運動に励み、念願の会館建設も成し遂げられました。定年後は名誉主事となられ、理事、常議員、2015年10月からは理事長として、文字通り生涯にわたって寸分漏らさずに YMCA に尽くされています。さらに教会一致懇、県民会議、キリスト者九条の会、ボーイスカウト甲府5団、ギデオン協会、ボランティア協会など、山梨の様々な団体や組織の立ち上げ、維持運営に積極的かつ献身的にかかわられました。私は「YMCA のことは大澤さんに聞けば何でもわかる」、と全国的に見ても稀にみる貴重な生き字引的存在として今も頼りにしています。その大澤さんの後を任されていることに、身が引き締まる思いであると同時に誇りに思います。

そんな大澤氏から辞任願いをいただいたのは、昨年2月のことでした。理事たちは何とか会館が建つまではと説得し、耳の不調に嘆く理事長に無理を言って留まっていたいていました。そして今年5月には旧会館において最後となる創立記念早天祈祷会を開催し、いつもの元気な大澤節を聞かせていただきました。そして会館は完成しました。ところが、7月に体調が悪化、8月には入院。コロナのせいでお見舞いもままならない状態が続いています。秋には延期になっている竣工感謝式を「大澤さんの誕生日(10月14日)にするから、それまでは」との提案もありました。が、これ以上無理はさせられないとの意見が大勢を占め、ついに理事長交代の決断を余儀なくされたのです。

後任の理事長は甲府21ワイズの野々垣健五氏です。氏は将来計画検討委員長として、この5年間、用地の確保、業者の選定、資金繰り、旧館の解体...、すべての面において山梨 YMCA を導いていただきました。新会館建設の立役者であります。現在の YMCA の強みも弱みもすべて把握されています。そして大澤氏からのたつての希望でもあり、7月27日の理事会で正式に推挙が確定しました。大澤氏時代と同様に、野々垣新理事長の陣頭指揮のもとに、YMCA とワイズメンズクラブが一丸となって、地域のために、明日の山梨のために尽くす所存です。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。次第であります。大澤理事長、ありがとうございました。長い間お疲れ様です。野々垣新理事長、何卒よろしく申し上げます。



THE SERVICE CLUB OF Y.M.C.A. THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU 21

2020年9月15日(火) 発行

〒400-0032 山梨県甲府市中央3丁目10-7
山梨YMCAグローバルコミュニティセンター
☎055-235-8543 fax055-235-8553
Mail kofu21@googlegroups.com

甲府21ワイズメンズクラブ
2020年9月会報
地域奉仕事業(CS)
YMCAサービス
・パートナーシップ

- 国際会長主題: "VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP" Jacob Kristensen (デンマーク) スローガン "TRUST IN THE RIVER OF LIFE"
- アジア太平洋地域会長主題: "Make a Difference" David Lua (シンガポール) スローガン "INSPIRE"
- 東日本区理事主題: 変化を楽しもう! "Let's enjoy Changes". 板村哲也(東京武蔵野多摩) 副題 助け合い、分かち合い Let's help and share each other.
- あずさ部長主題: 変わるに挑戦! Challenge to Change. 御園生好子(東京サンライズ)
- 甲府21クラブ主題: 『それぞれのプラス1を』 興水 順雄

〈今月の聖句〉

「何によらず手をつけたことは熱心にするがよい。いつかは行かなければならないあの陰府(よみ)には仕事も企ても、知恵も知識も、もうないのだ。」
コレヘトの言葉 9章10節 【選者 駒田 勝彦】

会長挨拶

甲府21ワイズメンズクラブ 会長 興水 順雄

先日の第二例会での「各委員会」の開催は、顔合わせだけでなく良い話し合いができたように思います。今コロナ禍の中で、リモートワーク、リモート会議が積極的に活用されています。しかし、人と人が直接会ってのコミュニケーションは欠かすことはできないと思います。そうした意味で、いろいろな制限がある中でも、会員相互が顔を合わせる機会(例会、イベントなど)をできるだけ作りたくと考えています。

先日、山梨 YMCA の露木総主事から7月27日付けで山梨 YMCA 理事長に野々垣健五メンが推挙されたとのメールがありました。ワイズメンズクラブの活動の大きな柱は、青少年健全育成のためのプログラムを展開する YMCA を支援することです。わがクラブの野々垣メンが船長となった「山梨 YMCA」丸が順調な航海ができるよう、今まで以上に山梨 YMCA を甲府21ワイズメンズクラブ一丸となって応援したいと思います。

過日、山梨 YMCA のバザーとチャリティーランの打ち合わせ会がありました。バザーを単なる販売収益のためではなく、新しい山梨 YMCA を知ってもらいたい。食券を販売できないのであれば(カレーなど食べ物は取り扱わないので)、(バザーでの買い物に使える) YMCA 通貨を発行できないか等々。また、チャリティーランも、大人と子供の部門を分けた方が安全だ。ランではなくウォークでも良いのでは等々。多くの意見がありました。実施の可否は9月24日の会議で決まりますが、会員の皆様のアイデアをお願いします。

今月は2名の入会式があります。萩原三鈴さんと鈴木美穂子さんです。女性の会員が増えると、華やかになり次の会員増にも繋がります。「人のために役に立ちたい」と言う志を持った萩原さん、山梨英和中学・高校の校長をされ甲府教会の会員でもある鈴木さん、入会を心より歓迎いたします。

甲府21ワイズメンズクラブ
2020年9月例会プログラム

日時 2020年9月15日(火) 19:00~
会場 山梨YMCAグローバルコミュニティセンター
司会 作田あずさメン

1. 開会点鐘 興水 順雄会長
2. ワイズソング、ワイズの信条 一同
3. 今月の聖句と一言 駒田 勝彦メン
4. 会員スピーチ 小野 興子メン
5. 会長挨拶 興水 順雄会長
6. ゲスト、ビジター紹介 興水 順雄会長
7. 入会式 宮岡 宏実 EMC 委員長
8. ハッピーバースデー
9. 諸報告
10. YMCA の歌 興水 順雄会長
11. 閉会点鐘



《9月の誕生者》 Happy Birthday!

Men

後藤 哲夫	9/1	露木 魁人	9/21
松村 禎夫	9/3	小澤 智之	9/28
山口 了	9/9	Menette	
古屋 秀樹	9/11	駒田 元子	9/11
清藤 城宏	9/14	功刀佳津子	9/28

敬称略

8月第1例会レポート

甲府21ワイズメンズクラブ 寺田 喜長

日時 2020年8月4日(火) 19:00-
会場 山梨YMCAグローバルコミュニティセンター
*司会 後藤メン *聖句一言~清藤メン
*会員スピーチ~小澤智之メン

再び新型コロナウイルス感染が拡大してきており防止策の、短時間、ワイズディナー無し、座席間隔をあけて、換気を考慮し開催。

◆清藤メンはコロナ禍の新しい日常を模索する現在を示す「見よ。わたしは新しい事をする。今、もうそれが起ころうとしている。」(イザヤ書43章19節)を選句。

◆小澤智之メンは人との繋がり大切さを新しい仕事に携わらる中で再認識したと。

◆コロナ感染再拡大の中、感染対応等、新しい道を探りながら30周年記念事業、第24回東日本区大会ホスト等のワイズ活動を進めたいとの会長挨拶。

◆次次期東日本区理事に佐藤重良メンの推薦を全員で承認、6日に宮内次次期理事候補指名委員長へ推薦状をお渡しするとの報告。

◆ゲストは前回出席の萩原三鈴さん、鈴木美穂子さん、新しいゲストの市川将来さん。宮岡メンが紹介し、市川さんが挨拶された。

◆会員卓話は先月入会されたばかりの水越メンにお願いした。調剤薬局の経営に参加されており、薬局の役割やかかりつけ薬局の必要性、コロナウイルス感染拡大に伴い遠隔にて薬を受け取ることや、相談が出来るように成ったと等、解りやすい説明を頂いた。

諸報告、YMCAの歌にて閉会、これからもワイズディナーの無い時間短縮の例会での対応を模索しながら新館YMCAでの例会が開催出来、少しでも会員交流が出来る事を願います。

◆出席者数 メン26名 メネット1名 ゲスト3名

2020年8月第1例会 卓話抄録

安心してお薬を使うには。

甲府21ワイズメンズクラブ 水越 正高

8月の第1例会において卓話という貴重な機会を頂き有り難うございました。私からは、皆さんに安心してお薬を使っていたく為にできる工夫の話をしていただきました。

特にお伝えしたかった内容としましては、

- ① **かかりつけの薬局**を持つことの大切さ
- ② コロナウイルスの感染拡大防止の為にできるようになった**新しいお薬の受け取り方**についてです。

現代では、ポリファーマシー(いわゆる多くの薬を飲むことで副作用などの有害事象を引き起こす事)の問題を如何に解決し、対策するのが重要視されるようになりました。様々な疾患を抱えた治療の中では、沢山の薬を飲むことを避ける事が出来ない人も沢山います。そんな中でも、安心してお薬が飲めるよう是非!下記の内容を意識しましょう

- 受診の際に**お薬手帳**を携帯する
 - なるべく**同じ薬局**を使う事(かかりつけ薬局)
- この2つのポイントを意識していただくだけで、より良い治療の道が踏み出せると思います。経済的にもお得です是非実践してみてください。
- またコロナ禍の感染拡大予防の中で、限定的ではありますが遠隔診療や電話等での服薬指導も可能となりました。慢性疾患の治療が自宅に在りながらできますので、今後の感染の状況に合わせて上手に制度を利用し、ウイルスから大切な人、そして自分を守りましょう。
- 遠隔診療ができる医療機関は山梨県のHPでも確認が出来ます、利用の際にはかかりつけのクリニック・病院に電話で確認を取ることをお勧めいたします。今回話した内容が少しでも皆様の健康の一助になれば幸いです。有り難うございました。



今日のまとめ

- 薬を安心して使うために「かかりつけ」を持つ
- 好きな薬局を見つけよう お薬手帳も忘れずに
- 利用できる遠隔診療 上手に使う

8月第2例会 諸連絡

①毎年行う納涼例会は、普通の例会として9月15日(火) 19:00より YMCAにて行う。入会式を予定、食事はなしですがお弁当のテイクアウト対応といたします。

*9月1日に予定していた第二例会は中止します。

②あずさ部会について
日時 2020年10月17日(土) 登録12:30~開会13:00~
会場 高尾の森ワクワクビレッジ 会費 3,000円
出欠は改めてお伺いします。

③学生時代にYMCAに係っていても社会に出ると繋がりが無くなる。ワイズメンズクラブに何らかの形で受け入れられないか、とYMCAからの要請がありました。八王子クラブの中大生との関係等を参考に考慮する。



2022年度東日本区理事に 佐藤 重良メン 指名される

2020年8月6日(木)山梨YMCA3階ホールでは緊張した面持ちの佐藤重良さんを中心に、東日本区より宮内友弥メンを招き、甲府21クラブからは、輿水会長、米長副会長、寺田書記、小澤公紀会計、萩野直前会長、廣瀬前あずさ部長、小野メン、野々垣メンが参加して、「東日本区理事指名式」が粛々と行われました。次々期理事(2022年7月~)として、正式指名を受けたことを表すこの式により、当甲府21クラブからは、歴代二人目の理事を輩出することとなりました。

佐藤メンは山梨YMCAの将来計画委員会「建築部会」重鎮として、この春落成した山梨YMCA新会館の建立に力を発揮して頂きました。しっかり地元のYMCAとスクラムを組んで邁進するワイズの模範として甲府21ワイズメンズクラブを引っ張ってきていただきました。そしてこの度東日本区代表としてワイズメンズクラブに貢献していただくこととなりました。



廣瀬 寺田 野々垣 小澤公 米長 後列
小野 輿水 宮内 佐藤重 萩野 前列

甲府21ワイズメンズクラブ 設立30周年記念例会

やっても やっても 楽しいワイズを!!

あと60日!

設立30周年記念例会まであと60日。小澤智之メンによるインタビューをはじめ開催に向けて準備におおわらわです。30年誌原稿がまだの方は、プリテン委員会までよろしくお願ひ致します。

○日時○ 2020年11月14日(土曜日) 午前11時~午後2時半
○会場○ 岡島ローヤル会館
○会費○ メン4,000円 メネット2,000円 コメント 無料

WELCOME

2020年9月期新規入会者



鈴木 美穂子

この度、甲府21ワイズメンズクラブに入会させて頂く事になりました。鈴木美穂子と申します。山梨の地で長い歴史を刻んできたYMCAは山梨英和の生徒のころからなじんでいる名前ですが、直接かかわることなく過ごしてきてしまいましたので大変嬉しく思っています。「自分を愛するように、隣人を愛そう」を胸に皆様と歩んでいけること願っています。



萩原 三鈴

38年余り、健康面で人助けをしてきました。そして、なんと、孫も4人となり、一番大きい子は22歳!自分の年齢など関係なく、走り回っている毎日です。国連でも、子供達のいじめ問題・命の大切さ・人権などで、少しお手伝いさせて頂いております。これからも誰かの為に何か出来ないか!と思っていた時に皆様とご縁を頂きました。「有り難く、感謝♡」私の元気パワーで、ワイズメンズクラブを、もっと元気にしていきます!宜しくお願ひ致します!

【8月出席率】

例会出席者数 25名
その他 5名 合計30名 ÷ 39名 = 77%

項目	ニコニコボックス	バザー収益金	クリスマスオークション	切手
目標値	250,000円	50,000円	50,000円	5,000g
8月の合計	17,881円	0円	0円	0円
8月末迄累計	49,261円	0円	0円	0g
達成率	19.7%	0%	0%	0%